



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月7日

会社名 株式会社 第一興商 (JASDAQ・コード番号：7458)  
 (URL <http://www.dkkaraoke.co.jp>)  
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 米田龍佳  
 常務取締役兼  
 責任者役職・氏名 上席執行役員 畑 英爾 TEL (03)3280-2151  
 管理本部長

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 法人税等の計上につきましては見積実効税率をベースとした計算を行っております。  
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第1四半期	31,805	1.0	3,576	50.4	3,680	54.8
平成18年3月期第1四半期	31,490	3.6	2,378	△36.9	2,377	△37.8
(参考)平成18年3月期	129,341		11,286		11,618	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成19年3月期第1四半期	1,677	78.1	24	11	-	-
平成18年3月期第1四半期	942	△61.7	27	08	-	-
(参考)平成18年3月期	4,009		112	60	-	-

(注) 1. 期中平均株式数 平成19年3月期第1四半期 69,600,696株 平成18年3月期第1四半期 34,803,700株  
 (参考)平成18年3月期 34,802,451株

なお、当社は平成18年7月1日をもって普通株式1株を2株に分割しており、1株当たり四半期純利益は株式分割が当期首に行われたものとして算出しております。

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。  
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、原油価格の高騰や金利情勢など懸念材料があったものの、企業収益の拡大が設備投資や個人消費を押し上げるなど、景気は総じて回復基調で推移いたしました。

この様ななか、当社グループはビジネス領域の更なる拡大に向け、これまで築き上げた業務用ネットワークのブロードバンド化に注力するとともに、主力である業務用カラオケ事業を中心に各事業へ積極的に取り組み、業容の拡大と収益の増大を目指してまいりました。

業務用カラオケ事業ではメーカー間の競争激化に伴い商品の価格低下が進行するなか、当社では出荷促進とシェア拡大に向け、新年度より卸売価格の改訂を行うなど販売施策の見直しを行い、その影響から商品売上高は減少いたしました。一方、賃貸単価の低下から機器賃貸収入は僅かに減少したものの、カラオケコンテンツ等の情報提供契約の累計契約件数が着実に増加していることから、情報提供料収入は増加いたしました。

カラオケ・飲食店舗事業では長引く天候不順やワールドカップ観戦が集客に影響を与えたものの、「ビッグエコー」の稼働ルーム数が増加したことや、前下期より積極展開しているカラオケルームと飲食店舗との複合化により飲食店舗数も増加したことから、売上高は増加いたしました。また、継続して取り組んでいる様々なコスト削減の効果も確実に現れてきております。

ゲートウェイ事業は、携帯電話向けコンテンツ配信サービスと、情報端末「DAMステーション」によるコンテンツサービスを行っております。携帯電話向けサービスにおきましては、モバイル市場で「着うた®」及び「着うたフル®」が急速に普及したことにより、既存サービスである着信メロディーの加入者数が減少しております。一方、「DAMステーション」サービスにおきましては、その認知度が向上していることから、端末の利用会員数は引き続き伸長しており、これに伴うコンテンツ収入も着実に増加しております。

音楽ソフト事業ではレコード子会社である日本クラウン㈱の「G a c k t」や㈱徳間ジャパンコミュニケーションズの「リュ・シウォン」を始めとする主力アーティストが堅調に推移し、また音楽配信の収益貢献も着実なものとなってきております。

その他の事業は、「スカイパーフェクTV！」をプラットフォームとする衛星放送事業と不動産賃貸事業を含むその他の事業が主なものでありますが、各事業は堅調に推移しております。

以上の結果、当社グループの当第1四半期における連結売上高は、概ね当初の計画通り推移し31,805百万円（前年同期比1.0%増）となりました。一方、利益面におきましては、事業効率の向上と固定費の削減に取り組んできたカラオケ・飲食店舗事業の大幅な利益の増加や、ゲートウェイ事業の収益の改善などもあり、営業利益は3,576百万円（同50.4%増）、経常利益3,680百万円（同54.8%増）、四半期純利益1,677百万円（同78.1%増）といずれも大幅な増加となりました。

<参考 各事業における主要数値>

(業務用カラオケ事業)

	単位	当四半期	前四半期	増減
DAM出荷台数	千台	11.3	13.4	△2.1
機器賃貸契約件数	千件	55.1	53.8	1.3
DAM稼働台数	千台	209.8	205.7	4.1
(うちブロードバンド稼働台数)	千台	(71.8)	(53.1)	(18.7)

(カラオケ・飲食店舗事業)

	単位	当四半期	前四半期	増減
ビッグエコー店舗数	店	212	212	0
〃 ルーム数	ルーム	6,309	6,264	45
飲食店舗数	店	51	30	21
〃 座席数	席	5,949	3,707	2,242

(注) 上記数値には海外店舗を含んでおりません。

(ゲートウェイ事業)

	単位	当四半期	前四半期	増減
着信メロディー等有料会員数	千人	2,086	2,685	△599
DAMステーション稼働台数	千台	17.7	7.2	10.4
club DAM MEMBERSHIP 会員数	千人	1,246	580	665
有料コンテンツ利用回数	千回	390	66	323
無料コンテンツ利用回数	千回	5,470	1,048	4,421

(音楽ソフト事業)

当期間における主カアーティスト

会社名	アーティスト名
日本クラウン(株)	Gackt 北島 三郎 ナイトメア
(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ	リュ・シウォン 水森かおり WHITE SNAKE

(その他の事業)

	単位	当四半期	前四半期	増減
衛星放送 民生・業務用加入者数	千人	729	442	287
パーキング事業 (運営駐車場)	台	2,990	2,098	892

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第1四半期	134,995	66,577	48.7	945 51
平成18年3月期第1四半期	137,561	61,754	44.9	1,774 38
(参考)平成18年3月期	133,524	66,440	49.8	1,906 58

(注) 期末発行済株式数 平成19年3月期第1四半期 69,600,182株 平成18年3月期第1四半期 34,803,441株

(参考)平成18年3月期 34,800,491株

なお、当社は平成18年7月1日をもって普通株式1株を2株に分割しており、1株当たり純資産は株式分割が当期首に行われたものとして算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第1四半期	7,876	△5,787	657	26,969
平成18年3月期第1四半期	5,488	△5,677	3,698	25,960
(参考)平成18年3月期	24,081	△21,808	△2,018	24,222

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、前年度末に比べ1,470百万円増加し、134,995百万円となりました。増減の主なものとしては、流動資産では、現金及び預金が2,713百万円、その他流動資産が1,108百万円それぞれ増加し、固定資産では、カラオケ貸貸機器及びカラオケルーム及び飲食店舗設備が631百万円増加し、投資有価証券が1,544百万円減少しております。

負債の部につきましては、前年度末に比べ2,099百万円増加し、68,417百万円となりました。増加の主なものとしては、流動負債では支払手形及び買掛金が1,277百万円、固定負債では長期借入金が1,023百万円それぞれ増加しております。

純資産の部につきましては、四半期純利益による利益剰余金の増加要因があったものの、その他有価証券評価差額金の減少等により66,577百万円となりました。これらの結果、当第1四半期末の自己資本比率は48.7%となり前年度末に比べ1.1ポイント減少しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前四半期純利益が3,514百万円、減価償却実施額が3,687百万円等により7,876百万円(前年同期に比べ2,388百万円の増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出が3,765百万円、無形固定資産の取得による支出が1,316百万円等により5,787百万円(前年同期に比べ110百万円の増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、長期借入による収入が5,250百万円、長期借入金の返済による支出が3,981百万円等により657百万円(前年同期に比べ3,041百万円の減少)となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	65,400	5,600	2,800
通期	134,200	12,000	6,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 86円21銭

（注）1. 業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

2. 当社は平成18年7月1日をもって普通株式1株を2株に分割しており、1株当たり予想当期純利益は、株式分割後の当第1四半期末発行済株式数により算出しております。

[業績予想に関する定性的情報]

第1四半期の業績は計画を上回り推移しておりますが、今後において不確定要素も多いため、業績予想につきましては、前回公表（平成18年5月15日）の予想通りといたします。

（参考）四半期個別経営成績等の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第1四半期	22,632	2,295	3,037	1,740
平成18年3月期第1四半期	22,712	1,313	1,577	907
（参考）平成18年3月期	87,537	6,418	6,735	2,333

	総資産	純資産
	百万円	百万円
平成19年3月期第1四半期	84,840	52,698
平成18年3月期第1四半期	86,837	50,608
（参考）平成18年3月期	82,630	53,169

## 〔添付資料〕

## (要約) 四半期連結財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年6月30日)		増減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	27,446		26,532		914	3.5	24,732	
受取手形及び売掛金	12,966		13,718		△751	△5.5	12,092	
たな卸資産	6,757		6,821		△64	△1.0	7,683	
繰延税金資産	1,045		2,459		△1,413	△57.5	2,254	
その他	5,485		5,518		△33	△0.6	4,376	
貸倒引当金	△1,191		△1,108		△82	7.5	△1,173	
流動資産合計	52,510	38.9	53,941	39.2	△1,430	△2.7	49,965	37.4
固定資産								
有形固定資産								
建物及び構築物	5,787		6,816		△1,029	△15.1	5,907	
カラオケ賃貸機器	10,089		10,101		△12	△0.1	9,702	
カラオケルーム及び飲食店 舗設備	13,929		13,403		525	3.9	13,684	
土地	14,223		15,330		△1,106	△7.2	14,284	
建設仮勘定	414		285		128	45.2	172	
その他	3,880		3,404		476	14.0	3,886	
有形固定資産合計	48,324	35.8	49,341	35.9	△1,016	△2.1	47,638	35.7
無形固定資産								
その他	7,715		8,245		△530		7,950	
無形固定資産合計	7,715	5.7	8,245	6.0	△530	△6.4	7,950	5.9
投資その他の資産								
投資有価証券	9,175		7,256		1,918	26.4	10,719	
長期貸付金	1,149		1,199		△49	△4.2	1,086	
繰延税金資産	1,220		2,399		△1,178	△49.1	1,111	
差入敷金・保証金	13,328		13,388		△59	△0.5	13,373	
その他	3,671		4,097		△425	△10.4	3,789	
貸倒引当金	△2,100		△2,307		206	△9.0	△2,110	
投資その他の資産合計	26,444	19.6	26,033	18.9	411	1.6	27,969	21.0
固定資産合計	82,484	61.1	83,620	60.8	△1,135	△1.4	83,558	62.6
資産合計	134,995	100.0	137,561	100.0	△2,566	△1.9	133,524	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年6月30日)		増減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債								
支払手形及び買掛金	6,540		9,663		△3,123	△32.3	5,262	
短期借入金	20,799		22,047		△1,248	△5.7	20,109	
未払金	5,932		6,083		△150	△2.5	6,466	
未払法人税等	559		613		△54	△8.8	1,407	
賞与引当金	1,888		1,670		218	13.1	1,044	
割賦販売未実現利益	334		458		△123	△26.9	373	
その他	3,424		3,469		△45	△1.3	3,151	
流動負債合計	39,479	29.3	44,006	32.0	△4,526	△10.3	37,815	28.3
固定負債								
長期借入金	22,120		24,650		△2,529	△10.3	21,096	
繰延税金負債	216		220		△4	△2.0	817	
退職給付引当金	2,603		2,695		△91	△3.4	2,590	
役員退職慰勞引当金	2,183		1,858		324	17.5	2,153	
連結調整勘定	564		760		△196	△25.8	620	
その他	1,249		1,074		175	16.4	1,224	
固定負債合計	28,937	21.4	31,259	22.7	△2,321	△7.4	28,502	21.3
負債合計	68,417	50.7	75,265	54.7	△6,848	△9.1	66,318	49.6
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	541	0.4	—	—	764	0.6
(資本の部)								
資本金	—	—	12,350	9.0	—	—	12,350	9.2
資本剰余金	—	—	24,002	17.5	—	—	24,003	18.0
利益剰余金	—	—	29,496	21.4	—	—	32,029	24.0
土地再評価差額金	—	—	△1,794	△1.3	—	—	△845	△0.6
その他有価証券評価差額金	—	—	1,204	0.8	—	—	2,354	1.8
為替換算調整勘定	—	—	126	0.1	—	—	188	0.1
自己株式	—	—	△3,631	△2.6	—	—	△3,639	△2.7
資本合計	—	—	61,754	44.9	—	—	66,440	49.8
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	137,561	100.0	—	—	133,524	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成18年6月30日)		前第1四半期 (平成17年6月30日)		増減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(純資産の部)		%		%				%
株主資本								
資本金	12,350	9.1	—	—	—	—	—	—
資本剰余金	24,003	17.8	—	—	—	—	—	—
利益剰余金	32,548	24.1	—	—	—	—	—	—
自己株式	△3,641	△2.7	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	65,260	48.3	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	1,207	0.9	—	—	—	—	—	—
土地再評価差額金	△845	△0.6	—	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	184	0.1	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	546	0.4	—	—	—	—	—	—
少数株主持分	770	0.6	—	—	—	—	—	—
純資産合計	66,577	49.3	—	—	—	—	—	—
負債、純資産合計	134,995	100.0	—	—	—	—	—	—



## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)			前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)			増減		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)		
	金額	百分比	%	金額	百分比	%	金額	増減率	金額	百分比	%
売 上 高		31,805	100.0		31,490	100.0	315	1.0		129,341	100.0
売 上 原 価		19,012	59.8		19,173	60.9	△160	△0.8		78,999	61.1
割賦損益調整前売上 総利益		12,792	40.2		12,317	39.1	475	3.9		50,342	38.9
割賦販売未実現利益 戻入(+)	41			24					106		
割賦販売未実現利益 繰延(-)	2	39	0.1	19	5	0.0	33	617.1	16	89	0.1
売 上 総 利 益		12,831	40.3		12,322	39.1	509	4.1		50,431	39.0
販売費及び一般管理費		9,254	29.1		9,943	31.5	△688	△6.9		39,145	30.3
営 業 利 益		3,576	11.2		2,378	7.6	1,198	50.4		11,286	8.7
営 業 外 収 益											
受取利息・配当金	88			187					460		
連結調整勘定償却額	56			58					232		
その他	304	449	1.4	250	496	1.6	△47	△9.5	1,491	2,184	1.7
営 業 外 費 用											
支払利息	113			117					477		
その他	232	345	1.0	379	497	1.6	△151	△30.5	1,374	1,852	1.4
経 常 利 益		3,680	11.6		2,377	7.6	1,302	54.8		11,618	9.0
特 別 利 益											
固定資産売却益	0			2					98		
役員退職慰労引当金 戻入益	2			46					55		
その他	—	2	0.0	7	56	0.2	△53	△95.1	445	599	0.5
特 別 損 失											
固定資産処分損	169			245					1,165		
その他	—	169	0.5	—	245	0.8	△76	△31.2	2,942	4,107	3.2
税金等調整前四半期 (当期)純利益		3,514	11.1		2,188	7.0	1,325	60.6		8,110	6.3
法人税等		1,818	5.7		1,230	3.9	587	47.7		4,104	3.2
少数株主利益(△損 失)		17	0.1		15	0.1	2	15.2		△3	△0.0
四半期(当期)純利益		1,677	5.3		942	3.0	735	78.1		4,009	3.1

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
科 目	金額	金額	金額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,514	2,188	8,110
減価償却費	3,687	3,663	15,783
賞与引当金の増減額	844	634	△8
役員退職慰労引当金の増減額	29	△1,100	△842
固定資産処分損益	169	243	1,067
売上債権の増減額	△874	△1,477	415
たな卸資産の増減額	925	21	△928
カラオケ賃貸機器の売上原価振替	283	421	1,016
仕入債務の増減額	1,286	2,305	△1,980
その他	△549	△568	3,039
小計	9,317	6,334	25,672
法人税等の支払額	△1,397	△906	△1,583
その他	△43	61	△7
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,876	5,488	24,081
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期性預金の預入による支出	△30	△135	△358
定期性預金の払戻による収入	63	229	515
有形固定資産の取得による支出	△3,765	△4,343	△14,628
無形固定資産の取得による支出	△1,316	△1,538	△4,766
投資有価証券の取得による支出	△407	△294	△2,598
その他	△330	404	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,787	△5,677	△21,808
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額	444	△488	△2,606
長期借入による収入	5,250	9,064	15,322
長期借入金の返済による支出	△3,981	△3,478	△13,330
配当金の支払額	△1,046	△1,394	△1,391
その他	△10	△3	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	657	3,698	△2,018
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	21	141
現金及び現金同等物の増減額	2,746	3,531	395
現金及び現金同等物の期首残高	24,222	22,428	22,428
新規連結子会社の増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—	1,398
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	26,969	25,960	24,222

## セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	17,418	8,417	1,151	2,878	1,939	31,805	—	31,805
セグメント間の内部売上高又は振替高	56	—	—	41	170	267	(267)	—
計	17,474	8,417	1,151	2,920	2,109	32,073	(267)	31,805
営業費用	14,456	7,348	1,509	2,780	1,605	27,699	529	28,228
営業利益（又は営業損失）	3,018	1,069	△357	139	504	4,373	(797)	3,576

前第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	18,198	7,621	1,185	2,785	1,700	31,490	—	31,490
セグメント間の内部売上高又は振替高	58	—	—	42	176	277	(277)	—
計	18,256	7,621	1,185	2,827	1,876	31,767	(277)	31,490
営業費用	14,753	7,419	1,842	2,735	1,402	28,153	958	29,111
営業利益（又は営業損失）	3,503	201	△656	91	474	3,614	(1,235)	2,378

前連結会計年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	69,672	33,307	4,780	14,261	7,319	129,341	—	129,341
セグメント間の内部売上高又は振替高	238	—	—	166	696	1,101	(1,101)	—
計	69,910	33,307	4,780	14,428	8,015	130,442	(1,101)	129,341
営業費用	58,660	30,101	7,238	13,988	6,118	116,106	1,948	118,054
営業利益（又は営業損失）	11,250	3,206	△2,457	439	1,896	14,336	(3,049)	11,286

1. 事業区分の方法

売上集計区分によっております。

2. 各区分に属する主要な商品又は役務の名称

事業区分	主要商品又は役務の名称
業務用カラオケ事業	業務用カラオケ機器の販売及び賃貸
カラオケ・飲食店舗事業	カラオケルームの運営及び飲食店舗の運営
ゲートウェイ事業	専用情報端末（DAMステーション）及び携帯電話によるコンテンツサービスの提供
音楽ソフト事業	音楽、映像ソフトの制作、販売
その他の事業	衛星放送事業、不動産賃貸事業 ほか

(2) 販売の状況

(単位：百万円)

セグメント区分	当第1四半期			前第1四半期			前連結会計年度		
		構成比	前年度比		構成比	前年度比		構成比	前年度比
業務用カラオケ事業		%	%		%	%		%	%
商品販売高	6,496	20.4	87.8	7,401	23.5	94.1	26,201	20.3	98.0
カラオケ機器賃貸収入	4,761	15.0	98.6	4,830	15.3	103.1	19,254	14.9	101.1
情報提供料収入	6,161	19.4	103.3	5,966	19.0	108.7	24,216	18.7	105.7
小計	17,418	54.8	95.7	18,198	57.8	100.9	69,672	53.9	101.4
カラオケ・飲食店舗事業									
カラオケルーム運営事業	6,860	21.6	103.0	6,662	21.2	106.6	28,901	22.3	108.9
飲食店舗事業	1,557	4.9	162.4	958	3.0	114.8	4,406	3.4	126.1
小計	8,417	26.5	110.4	7,621	24.2	107.5	33,307	25.7	110.9
ゲートウェイ事業									
ゲートウェイ事業	367	1.1	192.6	190	0.6	805.9	1,116	0.9	1,086.6
eビジネス事業	784	2.5	78.8	995	3.2	78.4	3,664	2.8	78.5
小計	1,151	3.6	97.1	1,185	3.8	91.7	4,780	3.7	100.2
音楽ソフト事業	2,878	9.0	103.3	2,785	8.8	122.8	14,261	11.0	122.2
その他の事業	1,939	6.1	114.1	1,700	5.4	98.7	7,319	5.7	105.5
合計	31,805	100.0	101.0	31,490	100.0	103.6	129,341	100.0	105.9